

湘南海岸カントリーコードを 考える交流会

2019.2.23(土)14時-16時
フジサワ名店ビル6階Cホール

沢山の人々が利用し愛される湘南海岸。一方で、海にあるゴミや、海浜植物の減少など、問題もあります。持続可能な利用に関するルール「カントリーコード」を学びながら、「湘南海岸の将来像・持続可能な利用のカタチ」について一緒に話し合ってみませんか。

◆話題提供◆

「小笠原諸島における自然環境利用の
自主ルールとカントリーコード」
(提供者：公益財団法人
日本自然保護協会 辻村千尋氏)



辻村千尋(つじむら・ちひろ)氏

日本自然保護協会保護室室長。昭和42年、東京都生まれ。東京学芸大修士課程修了。専門は地理学、地生態学。環境法制度の改良や国立公園などの保護地域での自然保護問題、再生可能エネルギーによる自然破壊問題などを担当。分担執筆に、『図説日本の山』(朝倉書店)『身近な環境を調べる』(古今書院)。

◆意見交換会◆

5~7名の少人数グループに分かれて、異なる立場の方々と交流しながら湘南海岸の将来像・持続可能な利用のカタチについて意見交換を行います。

◆参加費◆

無料

◆対象◆

湘南海岸の今後に興味をお持ちの方

◆定員◆

50名

◆WEB◆

<http://savejapan-pj.net/sj2018/kanagawa/>

◆お申込◆

上記WEBからお申込みいただくか、下記までご連絡下さい。

SAVE JAPAN 神奈川



お申込み
お問合せ

特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構 担当：須永(すなが)

【電話】 070-2193-4098(担当者直通) 0466-53-7366(代表)

【FAX】 0466-54-4506

【E-mail】 f-npoc@shonanfujisawa.com

共催：認定NPO法人 ゆい、認定NPO法人 藤沢市民活動推進機構

協力：認定NPO法人日本NPOセンター、一般社団法人 環境パートナーシップ会議

協賛：損保ジャパン日本興亜株式会社

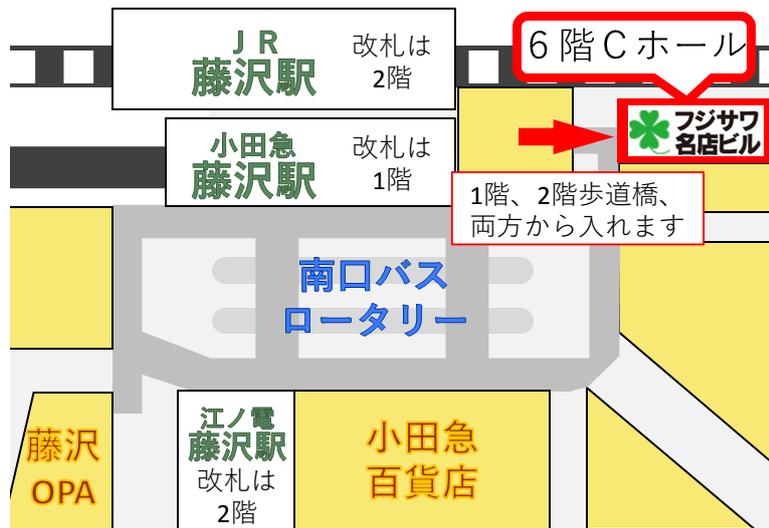
後援：環境省関東地方環境事務所、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町、湘南広域都市行政協議会

◆カントリーコードとは？◆

カントリーコードとは、「イギリスにおいて1930年代頃から制定され始めた、田園地帯を訪問する人間が守るべきルール・マナーをまとめたもの（※wikipediaより抜粋）」です。

日本では、1998年制定の「富士山カントリーコード」をはじめ、全国5つの国立公園でカントリーコードが制定されています。

◆会場案内◆ フジサワ名店ビル



◆SAVE JAPAN プロジェクトとは？◆

SAVE JAPANプロジェクトは、全国各地の「いきものが住みやすい環境づくり」を行うプロジェクトです。環境NPOやNPO支援センター、日本NPOセンター、損保ジャパン日本興亜が協働で、市民参加型の体験イベントを開催します。イベントのご案内や、開催報告などをサイトに掲載していますので、ぜひご覧ください。

WEBサイト <http://savejapan-pj.net/>

SAVE JAPANプロジェクトは、損保ジャパン日本興亜からのご寄付で実施しています。自動車保険等のお客さまに、ご契約時「Web証券」や「Web約款」を選択いただいた場合や自動車事故の修理時にリサイクル部品などを活用いただくことにより、環境NPOなどへ寄付を行うものです。

「湘南海岸カントリーコードを考える交流会」

参加申込書

専用WEBページからお申込みいただくか、電話、FAX、Eメールで下記内容をご連絡下さい。

参加者のご氏名	
連絡先 (電話・Eメール)	
所属 ※ 海岸との関わり方	

※「所属・海岸との関わり方」は意見交換でのグループ分けの情報として活用いたします。

●●漁業組合、■サーフィン連合、市民活動団体▲▲、地域住民、観光客など、「海や海岸とどのように関わっているか」がわかるようにご記入いただくと幸いです。

専用WEB

<http://savejapan-pj.net/sj2018/kanagawa/>

SAVE JAPAN 神奈川



お申込み
お問合せ

特定非営利活動法人藤沢市民活動推進機構 担当：須永(すなが)

【電話】 070-2193-4098(担当者直通) 0466-53-7366(代表)

【FAX】 0466-54-4506

【E-mail】 f-npoc@shonanfujisawa.com